

試合番号 : 327	試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館 (郡山総合体育館)	観客数 : 1,045			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:26	試合時間 : 01:26			
主審 : 高橋 宏明	副審 : 慈眼 雅啓				
<b>デンソーエアリービーズ</b>	通算 5勝 2敗 ポイント : 15	25 第1セット 20	<b>トヨタ車体クインシーズ</b>	通算 0勝 7敗 ポイント : 0	
<b>監督コメント</b> ホームゲーム2週目、今シーズン初の郡山での試合を勝利で飾ることが出来ました。ゲームの序盤は相手の勢いと戦術に押されました。中盤以降はサーブで押し込んだことで、有利な展開を作ることが出来ました。サーブは今シーズンの大きな課題でもあるので明日もポジティブマインドで攻めていきます。ホームゲームでの連勝に向け、修正をして明日に臨みます。今大会の開催にあたってご尽力頂いた方々、会場で熱い声援を送って頂いた方々に感謝致します。本日はありがとうございました。	3	25 第2セット 21	0	<b>監督コメント</b> 必勝を期して準備して来たなかで、ストレートでの敗戦は非常に悔しいです。そのなかでも新人セッターの加地が思い切ったプレーで連続得点に貢献するなど、VGupから基本的な主力メンバーで固め、手堅いプレーのデンソー相手にプラスの光明はありました。しかし、サーブの狙いやブロック&ディフェンスなどのほころびをゲーム中に修正し切れていないことなどは明日への課題です。チームは発展途上ではありますが、試合を重ねて成長していきます。明日の試合は更に勢いを持って勝利を目指します。本日も応援ありがとうございました。	
		25 第3セット 18			
		第4セット			
		第5セット			
<b>要約レポート</b> 連勝を目指すデンソーエアリービーズと、今季初勝利に燃えるトヨタ車体クインシーズの対戦。第1セット、序盤はデンソー中元、トヨタ車体ケルシー（ハツヤ）が得点を重ね、接戦となる。中盤になると、デンソーは兵頭連続得点や中元のサービスエースで流れを掴む。トヨタ車体はケルシーのブロックポイントなどで反撃を試みるが、デンソー福留の好ディフェンスに阻まれ、デンソーが第1セットを先取る。第2セット、デンソーは森谷、兵藤のブロックなどでリードする。流れを変えたいトヨタ車体は、途中起用の加地、中屋の活躍や、嶋原のスパイクで応戦するも、組織的なディフェンスからラリーを制したデンソーがセットを連取する。第3セットもデンソーが森谷の好サーブからブレイクに成功し、優位にゲームを進める。後がないトヨタ車体はケルシーにボールを集め、得点を重ねる。しかし、デンソーは松井の多彩なトワークでトヨタ車体に絞らせず、終始リードを守り、郡山でのホームゲーム初戦を勝利で飾った。					

試合番号 : 328	試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館 (郡山総合体育館)	観客数 : 1,053			
開始時間 : 14:30	終了時間 : 15:47	試合時間 : 01:17			
主審 : 津嶋 由香	副審 : 佐藤 美里				
<b>NECレッドロケッツ</b>	通算 6勝 1敗 ポイント : 17	25 第1セット 10	<b>日立Astemoリヴァーレ</b>	通算 2勝 5敗 ポイント : 5	
<b>監督コメント</b> 本日も会場や画面越しでの応援ありがとうございました。オフェンスで内容としても最後まで集中を切らさずにクオリティの高いプレーができていたと思います。しかし入りの部分でミスが先行してしまったりもついていたところもあったので、取りこぼす点がないよう明日に向け準備していきたく思います。明日も熱い応援をよろしくお願ひします。	3	25 第2セット 19	0	<b>監督コメント</b> 第1セット、NECの早い攻撃に対応できずセットを取られ、第2、3セットで流れを変えなかったものの粘りましたが敗戦してしまいました。明日は今日の反省をふまえ、対策を練り直し気持ちを切り替え攻めの姿勢で試合に臨みたいと思います。最後まで諦めず一杯戦いますので、明日もご声援よろしくお願ひします。	
		25 第3セット 21			
		第4セット			
		第5セット			
<b>要約レポート</b> 第1セット、序盤からNECレッドロケッツはウィルハイトの攻撃を中心に流れを掴む。ラリーが続く中、ウィルハイトや野崎のブロックで日立Astemoリヴァーレを引き離す。対する日立は長内、タップを起点に猛攻をかけるも、NECの堅い守りを崩すことができず、NECがセットを先取した。第2セット、日立がリードする中、NECが菅我のアタックや柳田の3連続得点を機に逆転をする。終盤流れを掴みたい日立だが、ブレイクすることができない。最後はウィルハイトがアタックを決め、セットを連取した。第3セット、序盤は一進一退であった。NECは山田の2連続サービスエースや2枚替えから流れに乗り、リードを広げる。日立の渡邊、室岡がアタックで粘るが、NECの野崎、塚田が連続でブロックを決め、その勢いそのままセットカウント3-0でNECが6勝目を挙げた。					

試合番号 : 329	試合会場 : 富山県西部体育センター	観客数 : 745			
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:35	試合時間 : 01:35			
主審 : 富田 博一	副審 : 浜野 陽一				
<b>KUROBEアクアフェアリーズ</b>	通算 0勝 7敗 ポイント : 0	18 第1セット 25	<b>PFUブルーキャッツ</b>	通算 4勝 3敗 ポイント : 12	
<b>監督コメント</b> ホームゲーム第3戦目、初勝利を目指して臨んだゲームでした。ゲーム初盤は、PFUブルーキャッツの攻撃をよく拾い、得点につなげましたが、徐々にPFUのバルデス選手、鍋谷選手に得点を許し、先行されました。第2セットは、セットポイントを握ったものの、やはり最後はバルデス選手の強打を防ぎ切れずに取りられ、最終セットも一方的な展開となり、0-3での敗戦となりました。本日の敗戦をしっかり修正し、明日のゲームの準備をしたいと思ひます。今後ともご声援よろしくお願ひいたします。	0	24 第2セット 26	3	<b>監督コメント</b> 第1セットは、アタックがなかなか決まらない展開でしたが粘り強く戦えました。第2セットは、終盤にミスがありましたが、何とか取り切ることができて良かったです。まだまだミスが多く、ゲームとして整っていないところもあるので、明日までに修正して次戦に臨みます。本日も沢山の応援を頂き、ありがとうございました。	
		13 第3セット 25			
		第4セット			
		第5セット			
<b>要約レポート</b> KUROBEアクアフェアリーズとPFUブルーキャッツとの北陸ダービー。現在、3勝を挙げているPFUに対し、未だ勝利の無いKUROBE。KUROBEはキャプテンの冨田と外国人選手が奮闘により穴場していることから苦戦が予想される。第1セット、中盤まで一進一退の展開となるも、PFUが15-13から鍋谷の軟打、田原のこのセット2本目のサービスエースなどで4連続得点し流れを完全に掴む。終盤もバルデスが強烈なスパイクを決め、PFUがセットを先取した。第2セット、中盤まで接戦の展開となる。PFUが18-17から鍋谷のスパイク、ブロックで3連続得点しこのまま進むかと思ひましたが、ここからKUROBEがPFUの連続ミスにも乗じ、山城のスパイクなどで4連続得点し追いつくと、このセット、デュースとなる。しかし、ここもPFUのバルデスが立ち差が。ライト側からブロックを打ち破る強烈なスパイクを2本決め、セットを連取した。第3セット、PFUが8-7から鍋谷のブロックなどで4連続得点を重ね一気にリードを広げる。KUROBEは金杉、梅津のスパイクで応戦するも点差は埋まらず、最後は途中出場したPFU高相がスパイクを2本決めて、4勝目を挙げた。					

試合番号 : 330	試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	観客数 : 1,158			
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:20	試合時間 : 01:20			
主審 : 森口 豊	副審 : 内藤 聡美				
<b>東レアローズ</b>	通算 5勝 2敗 ポイント : 16	19 第1セット 25	<b>JTマーヴェラス</b>	通算 7勝 0敗 ポイント : 21	
<b>監督コメント</b> ホームゲームということで、たくさんの方々にご協力をいただき、今日の試合に臨みましたが、序盤から相手にリズムを作られ苦しい展開となりました。明日の試合では、攻めの気持ちを全面に出して応援して下さる方々に伝わる様、しっかりと修正していきたく思います。本日はたくさんの応援をいただきありがとうございました。	0	16 第2セット 25	3	<b>監督コメント</b> たくさんの応援ありがとうございました。本日のゲームでは、スタートから準備してきたことが出て、最後まで、ゲームの流れを渡さず勝ち切れたことはとても良かったです。リザーブで出た選手もしっかり仕事をしてくれました。明日も同じ相手なので、今日の良かったこと、反省点を出し、次の準備をします。明日もタフなゲームになると思ひます。引き続き応援よろしくお願ひ致します。	
		21 第3セット 25			
		第4セット			
		第5セット			
<b>要約レポート</b> 6戦全勝でトップを走るJTマーヴェラスを1敗で追走する2位東レアローズがホームに迎える一戦。第1セット、東レはクランにトスを集めるがJTは西川、ドルズのスパイクで先行する。終盤クラン、石川がスパイクを決め追いつくが届かずJTがセットを先取る。第2セット、東レはクランを中心に攻めるが、JTは柴田の多彩なトス回しで西川、タツタオ、林がスパイクを決めリードする。後半も西川のスパイク、目黒のサービスエースなどで順調に得点を重ねセットを連取した。第3セット、後がない東レはクラン、石川がスパイクを決め序盤を優位に進める。ところが中盤以降は、JT西川が連続得点すると勢いはJTに傾き、そのまま東レを逆転しテクニカルタイムアウトを迎える。その後もJTの林や西川が着実に得点を重ね、東レは石川とクランのスパイク、中田のサービスエースや西川のブロックで追いつくが、最後はJTのドルズがスパイクを決めストレートで東レに勝利した。					

試合番号 : 331		試合会場 : パナソニックアリーナ				観客数 : 420			
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:27		試合時間 : 01:27		主審 : 北村 友香		副審 : 西山 尚幸	
埼玉上尾メディックス		通算 3勝 4敗 ポイント : 8		22 第1セット 25		久光スプリングス		通算 6勝 1敗 ポイント : 19	
監督コメント	今日の試合ではリードする局面が多くありましたが、久光のブロックにスパイクがかかり決めきれませんでした。ファンの皆様に勝利する姿を見られるよう修正して明日に臨みます。			0		3	大黒柱であるアキンラデウォを欠く戦いであったが、それぞれに役割を果たし、ストレートでの勝利に繋がった。立ち上がりサーブで崩され難しい状態が続いたが、何とかラリーを制し相手のミスにも助けられる場面もあったが、第1セットを取ることで第2、3セットとゲームが進んでいく中で、サーブとブロックの精度がよくなり主導権を握り戦えた。試合の入り方が課題となる。明日は出だしから自分たちのリズムで、チーム丸となって戦えるよう準備していく。		
				23 第2セット 25					
				21 第3セット 25					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート 先週の流れに乗って勝利を積み重ねたい埼玉上尾メディックスと、6連勝中と勢いに乗る久光スプリングスとの一戦。第1セット、埼玉上尾が青柳のブロード攻撃でリードを奪う。一方の久光はライトの中川、白澤を中心とした攻めで追いつき、ついに逆転する。粘る埼玉上尾を濱松のクイック攻撃で振り切り、久光がセットを先取した。一進一退の序盤から久光が連続得点で抜け出したかに見えたが、埼玉上尾も青柳、サンティアゴのクイック攻勢で点差を詰めていく。だが、最後はエース石井の威力あるスパイクが決まり、久光がセットを連取した。第3セット、点の取り合いが続く中、内瀬戸、椎名の両サイドを軸として埼玉上尾がわずかに先行する。しかし終盤、久光は石井、濱松のコースを突いたスパイクで一気に主導権を取り返し、そのまま逃げ切りストレートで6連勝を飾った。									

試合番号 : 332		試合会場 : ヴィクトリーナ・ウインク体育館 (姫路市立中央体育館)				観客数 : 983			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:39		試合時間 : 02:39		主審 : 山本 晋五		副審 : 本間 明	
ヴィクトリーナ姫路		通算 2勝 5敗 ポイント : 5		25 第1セット 18		岡山シーガルズ		通算 2勝 5敗 ポイント : 8	
監督コメント	まず、ホームの皆さんの前で勝利できたことを嬉しく思います。勝負どころでのポイントの取り方や取られ方、各々に求められる役割りなど課題を挙げればきりがありません。そのような中でも最後まで勝利を諦めなかった選手、サポートしてくれたスタッフ、熱い応援で後押しして頂いた会場の方々本当に感謝しています。今日の試合で出た課題の部分を明日少しでも改善し、連勝できるように戦いたいと思います。本日は応援ありがとうございました。明日も後押しをよろしくお願致します。			3		2	調子がまずまずの中、エース金田が良く牽引しもう一歩のところまで姫路を追い詰め、5セット目には先手を取る場面もあったが二度のチャンスで攻撃面が甘くなったことが命取りとなってしまった。明日のゲームは気持ちを切り替え今日の反省を生かし勝利を呼び込みたい。本日は心よりの応援、ありがとうございました。明日も宜しくお願致します。		
				20 第2セット 25					
				25 第3セット 17					
				29 第4セット 31					
				15 第5セット 13					
要約レポート 今シーズンホームゲームで初勝利を目指すヴィクトリーナ姫路と岡山シーガルズの一戦。第1セット、姫路は渡邊、宮地の猛烈な攻撃で、岡山は吉岡の活躍で両者譲らない。中盤に入り姫路は宮地やブラクの攻撃でリードし点を重ねる。最後は渡邊の攻撃が決まりセットを先取した。第2セット、一進一退の展開が続く岡山は吉岡や佐藤の攻撃でリードを広げる。姫路は岡山の粘り強いレシーブやブロックで流れをつかめず最後は岡山の長瀬が決み、セットカウント1-1となる。第3セット、姫路は田中のサービスエースでリードする。岡山は遠藤、金田の攻撃で対抗するが姫路の勢いを止める事が出来ずブラクの攻撃が決まり2-1となる。第4セット、後のない岡山は中盤に中本の攻撃で連続ポイントしリードした。姫路もすぐに追いつき一点を争う攻防となった。最後は岡山の高柳(有)が決め2-2となる。第5セット、岡山の金田、姫路のブラクの両エースの打ち合いとなり姫路は貞包、ブラクの攻撃が決まりホーム初勝利しファンを沸かせた。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									